

報道関係者各位

小学生を対象とした出前授業について  
～「水のたいせつさ」「土木のふしぎ、教えます」「災害から命を守る」～

建設業に従事している土木技術者の高齢化は顕著であり、社会インフラの整備や管理に加え、激甚化する自然災害に対応する建設業の役割は高まっている中、若手担い手の確保と育成が大きな課題となっています。

このような中、山形県では、幼い世代から土木に興味を持ってもらえるよう日本技術士会山形県支部が行う出前授業を平成29年度から後援しております。

このたび、山形市立南沼原小学校において、1～3年生には「水のたいせつさ」など、4～6年生には「土木のふしぎ、教えます」や「災害から命を守る」と題し、下記により開催されます。ぜひ、取材いただきたくお知らせいたします。

記

1 開催概要（日時・場所・対象）

山形市立南沼原小学校全校生 804名への出前授業

日時：令和6年11月26日(火) 13時50分～15時25分

場所：山形市立南沼原小学校 体育館（山形市飯沢59-2）

2 内容（1～3年生）・水のたいせつさ

・地震から命を守ろう

（4～6年生）・雨が降って山が崩れる仕組みや集中豪雨の怖さ、津波の怖さの解説

・橋が崩れない仕組みの模型実験

3 主催 日本技術士会東北本部山形県支部

4 後援 山形県



（参考）令和6年10月3日 天童市立天童南部小学校での出前授業開催の様子

【問い合わせ先】

公益社団法人日本技術士会

東北本部山形県支部

社会学習委員会副委員長 石井 知征

電話 080-1679-1440

<担当>

村山総合支庁建設部建設総務課

副主幹 瀬戸 雅治

電話 023-621-8182

報道監 総務企画部長 工藤 明子